

研究実施のお知らせ

2025年5月9日 ver.1.0

2025年12月10日 ver.2.0

研究課題名

ドコサヘキサエン酸(DHA)・エイコサペンタエン酸強化乳飲料摂取による血中DHA濃度と情動への影響に関する検証

研究の対象となる方

2017年11月から12月の間に、川本町や江津市の在宅健常高齢者や施設に入居している健常高齢者を対象とした説明会を開き、研究題目「ドコサヘキサエン酸・エイコサペンタエン酸強化乳飲料摂取による高齢者の赤血球膜脂肪酸組成に及ぼす影響」研究参加に同意した健常高齢者の方

研究の目的・意義

ドコサヘキサエン酸（DHA）強化乳飲料摂取による血中DHA濃度および情動への影響を検証し、論文作成や新たなDHA強化食品開発の可能性について検討します。

研究の方法

先行研究である「ドコサヘキサエン酸・エイコサペンタエン酸強化乳飲料摂取による高齢者の赤血球膜脂肪酸組成に及ぼす影響（研究管理番号：20170615-1）」により収集され、島根大学医学部内科学第三と不二製油未来創造研究所で保存されたデータベースを用います。

今回は、論文化されていないうつとやる気とその影響因子に関するデータを解析し、論文化の可能性を探ります。

収集したデータは、島根大学医学部内科学第三講座内の外部から容易にアクセスできないPCに保管します。PCにはセキュリティを設定し、パスワードで使用可能な研究者を制限します。研究対象者リストはデータとは別に、施錠可能な場所で研究責任者が適切に保管し、外部への持ち出しあは行いません。共同研究機関との情報共有に関しては、メールにてパスワード付きのファイルを送付します。

研究に関するデータ及び関連資料（研究に関する手続き資料を含む）は、研究結果の最終報告を行ってから10年間は保管し、その後保管の必要性がなくなった時点で研究対象者の識別が不可能な状態で廃棄（消去）します。

本研究における資金は共同研究機関である不二製油株式会社から得ておりますが、所属機関の利益相反委員会の規定に従い管理を行っており、研究結果の公表の際には資金源についても開示を行います。

研究の期間

2025年6月26日～2027年3月

研究の公表

この研究から得られた結果は、医学関係の学会や医学雑誌などで公表します。その際にあなたのお名前など個人を識別できる情報を使用することはありません。

研究組織

この研究は次の機関が行います。

研究責任者：

島根大学医学部内科学第三 長井篤

研究事務局：

島根大学医学部環境生理学 松崎 健太郎

共同研究機関

[研究機関]

島根大学医学部内科学第三

不二製油株式会社

未来創造研究所・新素材創出部・健康機能素材創出課

[研究責任者]

長井篤

市瀬嵩志

[研究機関の長]

石原俊治

辻井設夫

情報の利用停止

ご自身の情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。

なお、利用停止のお申し出は、2026年1月までにお願いいたします。それ以降は解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができます、ご要望に沿えないことがあります。

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究責任者：

島根大学医学部内科学第三 長井篤

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

電話 0853-20-2198 FAX 0853-20-2194